講義科目名称: がん高度実践看護学実習IV 授業コード: 7030601200

英文科目名称: Advanced Clinical Practice of Cancer NursingIV

|                           | Advanced Clinical Practice of Cancer NursingIV   |
|---------------------------|--|
| 開講期間                      | 配当年 単位数 科目必選区分   |
| 前期                        | 2学年 2単位 選択 がん看護CNS必修   |
| 担当教員<br>②石田 和子 樺澤<br>池 和美 | 是三奈子 横川史穂子 石岡 幸恵 坂田 智佳子 樋口 伸子 西村 香 長崎 揚子 三浦一二美 髙   |
| 添付ファイル                    |  |
| 11/1/2                    |  |
| 授業種類                      | 【開講】 【授業時間】<br>前期 2週間以上  |
|                           | 【担当教員】     【氏名】    【所属】  |
|                           | 【本学の科目区分】<br>専門分野  |
| 到達目標                      | がんの進展や治療に伴う苦痛を抱えている患者に対して、キュアとケアを融合して支援する能力を養う。<br>がんの治療、経過、状況・場面における苦痛緩和のための症状コントロールと治療を遂行するために必要な<br>医師と協働する医療処置について卓越した判断能力やケア能力を養う。  |
| 授業概要                      | がんの進展またはがん治療を受けている患者の身体症状や有害事象に対するアセスメント能力、高度な臨床<br>判断能力を身につけ、治療の遂行や適切な症状コントロール(主に呼吸器・消化器症状)の支援ができるよ<br>う、がん治療医のもとで実習を行う。  |
| 授業計画                      | 2週間以上 授業内容 授業形態: 実習  |
|                           | 【実習場所】<br>新潟県立中央病院<br>新潟県立がんセンター新潟病院<br>長岡中央綜合病院<br>長野市民病院   |
|                           | ・4~5 日/週の割合で実習施設に行き、実践する。<br>・フィジカルアセスメント、検査指示、治療計画や必要な医療処置について、担当<br>医師からスーパーバイズを受けながら実習を行う。<br>・実習記録をまとめ、教員に提出し指導を受ける<br>備考:   |
| 事前・事後学習                   | 適宜、指示する。   |
| 評価方法、評価基準                 | レポート50%、プレゼンテーション30%、課題分析能力20%を総合的に判断する。   |
| テキスト                      | 教科書は特に指定しない。   |
| 参考図書・資料等                  | 必要に応じて提示する。  |
| 受講、課題、資料配布等のルール           | 長期履修生の場合、実習時期は相談に応じて行う。<br>実習Ⅳを履修する場合は、実習Ⅰ~Ⅲを履修し、単位認定されていることを条件とする。  |
| 教員からのメッ<br>セージ            | 授業に関する質問等がある場合、下記メールアドレスにお問い合わせください。 ・石田 和子: kazukoi@niigata-cn. ac. jp ・樺澤三奈子: minako-k@niigata-cn. ac. jp ・横川史穂子: yokokawa@niigata-cn. ac. jp ・石岡 幸恵: ishioka@niigata-cn. ac. jp ・坂田智佳子: sakata@niigata-cn. ac. jp |